

かみはま12月

平成21年12月2日 第35号
 にかほ市立上浜小学校
 電話：46-2111

学校教育目標「認め合い ひびき合い 高め合う子どもの育成」



「またあした」 工藤直子 詩・え



またあした
 詩・え 工藤直子
 夕日をあびていると
 さようなら さようならと
 木々の影がのびていく
 手をのばすと
 冷たい青色が
 指先にしみとおり
 やがて 夜の一番だ

おや、真冬の三日月が
 山のとっぺんをひっかけて
 吊りあげているよ
 山々 思わず背のびして
 くしゃみした

十二月に入り今朝霜
 が降りてきました。冬の到
 来を感じる今日この頃で
 す。この詩を讀むと、雪は
 ないが冬の寒々とした乾いた空気と空には青
 白く輝く三日月。山々が三日月に引張り上
 げているような...冬景色が広がります。間もな
 く「くしゃみ」の冬がやってきました。



師走(12月)になりました。

新型インフルエンザが流行し...開催できずにいた全校集会を、昨日12月1日(火)に開催することができました。ピアノ伴奏での元気な歌声(曲名は「ビリーブ」)が、久しぶりに体育館いっぱい広がりました。浜っ子の歌声は素晴らしいです。特に、今回は3部合唱になっていて...上級生がハモってくれ、とても美しいハーモニーが響き渡りました。みんな一生懸命で...とても感動しました。

集会で話したこと...

ことだま 言霊

について話をしました。以下がその内容です。古代、言葉には不思議な力が宿っていて、その力が働いて...口から発した言葉の通りになってしまうと信じられていたそうです。その不思議な力が「言霊」なのです。何の気なしに発してしまった言葉が、相手の心の中に入り込んで...その人を傷つけてしまうこと

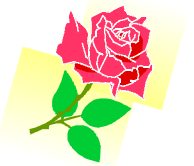


があります。さらに、悪くすると...死に追いやってしまうことだってあるのです。その逆に、ちょっとした言葉でとても元気になって幸せを感じたり、温かい気持ちになったりするものでもあるのです。ただ...、話す言葉は目に見えません。だからこそ、相手を思いやりながら言葉を使わなければならないのです。もしも、言葉に形があったらどうでしょうか？おーなり由子さんの「ことばのかたち」というエッセイを紹介します。



「ことばのかたち」 おーなり由子

もしも、話す言葉が目に見えたらどんなだろう？と、考えてみる。たとえば、美しい言葉が、話すたびに花びらとなって唇からまい落ちるとしたら。大きくて柔らかい花びら。消え入りそうな小さな花びら。それぞれ、どんな言葉だろう。声によって色や大きさは変わるだろうか。うつくしいけれど刺のある薔薇のような言葉もあるだろうか。もしも、ひとを傷つける言葉が、針の形をして口から発射され、相手に刺さるのが本当に見えたら、言葉の使い方は変わるだろうか。思いもよらない言葉が、相手に刺さるのを見ることになるかもしれない。厳しく傷つけるような言葉でも、それが大切な忠告だった場合、見分けがつかずとしたら、どうだろう。たとえば、木の実の形をしているとしたら。投げつけたら時は痛いけれど、拾って育てたら実ることもある木の実。もしも目で見てわかったら、素直に受け取ることができるだろうか。...以降省略。



古くは、我が国(日本)を「言霊の幸ふ国」といって、言霊の働きによって幸福をもたらす国という意味なのだそうです。今年も残すところあと一月。浜っ子のみなさん、相手を思いやりながら、言葉を大切に使うみんなで幸せになりましょう。

と、話しました。うんうん...とうなずきながら、目をしっかりこちらに向けて聞いてくれているお友達が、たくさんいて...とても嬉しくなりました。

2学期も残りわずか

上浜小学校の伝統は何？との質問に「思いやりの心」と、以前答えてくれました。その思いを大切にしてほしいと願っています。

2学期も残すところあと4週間です。お互いの良さを認め合い 誉め合いながら、しっかりと生活して...今年の締めくくりをしましょう。



実は、先日ある男の子が校長室にやってきて...友達に嫌なことを何度も言って...ごめんなさいと、謝るのです。言ってどんな気持ちになったと聞くと、「嫌な気持ちになりました。」と、言われた相手はもっと嫌な思いをしたんだよね...相手への思いやりをもって、言葉を使っていこうと、指切りで男の約束を交わしたのでした。



私は...毎日浜っ子の元気なあいさつから...元気をたくさんいただいています。

本当にありがとう!

